



Hoshina, H. (2012) Review of the tribes Sogdini and Leiodini from Japan and North Chishima Islands Part II. Genera *Hydnobius* and *Leiodes* (Coleoptera: Leiodidae). ACTA ENTOMOLOGICA MUSEI NATIONALIS PRAGUE, 52 (supplementum 1): 1-168.

またもや大きな論文が出た。タマキノコムシ科の日本と北千島列島産 *Hydnobius* 属と *Leiodes* 属のレビジョン。詳細な図も多数掲載されており、日本周辺の分布についても考察を加えている。論文の PDF は同誌ホームページからダウンロードできる (<http://www.aemnp.eu/index.htm>)。

Hydnobius Schmidt, 1841 は、同地域から 1 種のみが知られていたが、1 新種 *H. enomotoi* (Matua Island, Simushir Island, Ketoi Island) を記載、*H. akitsuensis* Hoshina & Sunada, 2003 を北千島列島から初記録した。

Leiodes Latreille, 1797 は、日本から 10 種が知られていたが、24 新種が追加された。以下が種名と分布：*L. kandai* (本州), *L. yoshidai* (四国), *L. juzoi* (北海道：利尻島), *L. yasudai* (北海道), *L. yoshitakei* (北海道), *L. masatsugui* (本州),

L. toyoshimai (本州, 四国), *L. araii* (本州), *L. haradai* (四国), *L. hijikatai* (本州), *L. kiuchii* (本州, 四国), *L. sakaii* (四国), *L. naraharai* (琉球列島), *L. shuheii* (琉球列島), *L. kamezawai* (琉球列島), *L. yukihikoi* (本州, 九州), *L. akiyamai* (四国), *L. iwakirii* (九州), *L. nagayamai* (北海道), *L. ohtai* (琉球列島), *L. ozakii* (本州), *L. shigehisai* (北海道), *L. tanakai* (本州, 四国), *L. yamauchii* (四国, 九州)。加えて 3 種を同地域から初記録した：*L. koreana* Park & Ahn, 2007 (本州, 四国, 九州), *L. longitarsis* Baranowski, 1993 (北千島列島, 北海道：利尻島), *L. rhaetica* (Erichson, 1845) (北千島列島)。 *Leiodes alpicola* Nakane, 1963 と *L. cooteri* Park & Ahn, 2007 を *L. lucens* (Fairmaire, 1855) の, *L. izuensis* Nakane, 1989 を *L. circinipes* (Rye, 1873) の, それぞれ新参シノニムとして扱った。日本産種は 7 種群に分けられたが数種については扱いを保留している。

このグループに関しては、保科英人博士に解説記事を本誌に掲載頂けるようお願いしているところである。

(愛媛大学ミュージアム 吉富博之)

お知らせ・会務報告

「与那国島への自衛隊配備計画に関わる要望書」の提出後の経過について

2011 年 12 月 23 日付で関係機関へ提出した要望書(本学会ホームページ自然保護委員会報告を参照)に応える形で、沖縄防衛局より環境アセスメント調査請負業者を通じて、担当窓口である荒谷邦雄委員に対し、今年度の春と夏に実施された現地アセスメント調査の状況や改変予定地域で実際に確認された昆虫種のリストなどの情報が寄せられた。また、これらの情報をもとに各分類群の専門家から意見聴取を実施し、今後の調査や保全対策に反映させること、10 月以降に実施される現地調査へ必要に応じて専門家の参加を募ること、などの今後の対応方針も確認された。

一方、要望書を本会と連携して提出した日本昆虫学会の石井実同学会自然保護委員長から、今年 3 月に開催された環境省中央審議会野生物部会において、石井氏が本件への対応について質問したところ、環境省からは、防衛省に種の保存法対象種に関する情報提供を実施し、防衛省側から「丁寧な対応」をするとの回答を得たこと、環境省としても現地の状況を確認していく方針であること等の説明があったとの情報提供があった。

(自然保護委員会)